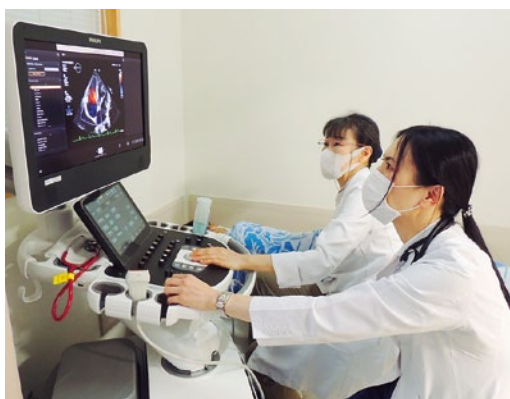




細木
病院

ほそぎハートセンター 心エコー室です♡

循環器内科長
古川 敦子



3D心エコー機（Philips社製EPIQ CVx）を用いた、医師と臨床検査技師による検査の様子

♡心エコーとは？

正式には心臓超音波検査といい、プローブという器具を体に当て、絶えず動く心臓をリアルタイムに観察します。心臓の大きさや形の異常だけでなく、動きやしなやかさなど、心臓の機能までを調べる、循環器診療においては必須の検査です。被ばくやアレルギーなど、人体に与える害がなく、低侵襲で繰り返し行うことが可能です。

♡担当医師自己紹介

大阪市立大学を卒業し、大阪市立総合医療センターで11年間、心エコー分野の第一線で活躍される阿部幸雄先生から教育を受けました。超音波専門医、SHD（構造的な疾患）弁膜症や先天

♡当院の心エコー室

性心疾患のこと）認証医、周術期経食道心エコー認定医の資格を取得し、弁膜症と心不全の診断には特にこだわりを持っていきます。心臓外科のある三次医療機関での経験が長く、外科手術の適応や術前評価についても最先端の循環器診断と治療を提案できると自負しています。

6月のほそぎハートセンター開設に伴い、3D画像搭載最上位心エコー機を新たに導入しました。また、最新のガイドラインにあわせて、検査結果報告書の書式も大幅にアップグレードしました。

当院の心エコー検査のこだわりは、多くの病院で臨床検査技師に任せきりになることも多い心エコー検査を全例、医師同席で施行し、迅速に結果をお返ししている点です。実は、心エコー

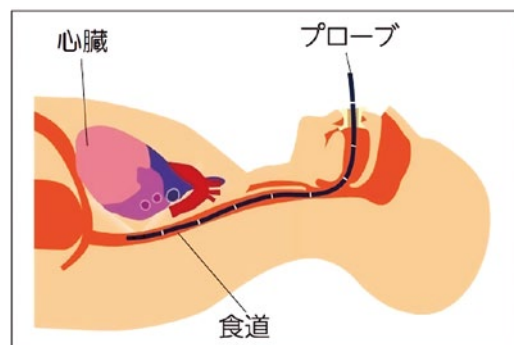
はとても難しい検査で、検査者の経験や知識によって見逃しや誤評価が起りやすい検査です。医師と技師がリアルタイムに画像を共有し、病状や治療経過を踏まえて病態を考察することで、圧倒的に診断能が向上し、臨床検査技師のスキルアップにもつながると考えています。検査結

果によっては、早急に主治医に問題点を報告し、より緊急性の高い場合には、ほそぎハートセンターに常駐する医師や看護師で対応できる利点もあります。現在、心エコー室では、長年、細木病院で頑張っている3名の臨床検査技師と、私、医師の古川の常駐体制で日々の検査を行っています。検査時間は約30分です。検査中、たまに小声で話していることがあります。雑談ではなく診断のための大事な情報交換ですのでご容赦ください。内容を教えてほしいときには質問してくださいね。



左から、心エコー室担当の医師、看護師（2名）、臨床検査技師（3名）

の元氣にお過ごし
臓の「トータルケア」
をコンセプトとす
るほそぎハートヤ
ンターで、「健康
寿命の延伸」に寄
り添った心エコー
室を目指していき
たいと思います。



♡心エコー室の役割

慢性心不全、虚血性心疾患、弁膜

カメラのような細い管状のプローブを口から挿入することで鮮明な画像が得られ、3D構築画像も用いて心内血栓や心内膜炎、弁膜症などの病気を的確に診断することができます(図2)。

静脈麻酔下に看護師が血圧や脈拍を注意深く測定し、負担の少ない形で安全に検査ができるよう配慮しています。

慢性心不全、虚血性心疾患、弁膜症、心臓手術後など、心臓病の多くは長く付き合っていかなければならない病気です。わずかな悪化のサインを心エコーで見つけ、早期に薬物調整を行って再入院を防ぎ、カテーテル治療や外科的手術の適切なタイミングなどについてもご提案していきたいと考えています。心臓手術や構造的心疾患に対する特殊なカテーテル治療などが必要な患者さんには、県内だけでなく、

これまでにつながりの深い信頼できる
県外施設にも、責任を持ってご紹介す
ることが可能で、術後安定されたのち
は、再度当院で、自信を持って、術後
のフォローアップをさせていただきま
す。慢性の心臓病と共存しながら、ご
自宅や施設で長くお元氣にお過ごし
いただけるよう、「心臓のトータルケア」

先人の健康十訓



仁生会理事長
細 木 秀 美

今から30年ほど前、私が50歳に手が届く頃、「じんせい」に、毎月、時事エッセーを書くのがしんどくなって、困って、いろいろの雑誌の中から、材料あさりをしていた時期があった。

ところが、新型コロナウイルスの影響で自粛中の先日、昔の古い書類の入った箱を納戸から引っ張り出して、探し物をしていたときのこと、数十年前、長野医報299号に書かれていた随筆の切り抜きがでてきた。江戸時代の健康に関する教えと言うと、真っ先に浮かぶのが、儒学者、本草学者で漢方医の貝原益軒（1630-1714）の書いた有名な「養生訓」を思い浮かべる人が多い。しかし、30数年前、切り抜いて保管していた、セピア色に変色し、文字も薄くなっていた長野医報の随筆に、江戸時代の元禄15年（1702年）生まれの俳人、藤井也有が書いた『健康十訓』がでてきたので披露したい。

- ①小肉多菜・肉類は少なめにして、野菜を多く摂ろう。
- ②小塩多酢・塩分は少なめにして、酢を多用しよう。
- ③小糖多果・甘いものは控えて、果物を食べよう。
- ④小食多咀・たくさん食べないで、よく噛んで食べよう。
- ⑤少衣多浴・普段は薄着をして、風呂によく入ろう。
- ⑥少車多歩・車には、できるだけ乗らないで、歩こう。
- ⑦少煩多眠・いろいろ悩まないで、眠よう。
- ⑧少念多笑・クヨクヨしないで、笑おう。
- ⑨少言多行・大口をたたかないで、行動しよう。
- ⑩少欲多施・欲しがるな。他人に施そう。

300年程も昔の教えが、現在でも、十分に皆で気を付ける教えであることに驚くと同時に、生活習慣の改善が、長寿には絶対必要だということはもちろん、フレイル（衰弱）予防についても言及されていて、興味深い。





日本在宅ケア学会学術集会は、医師や看護師、介護職など多職種が参加する全国学会です。今回は、当初2日間、高知市文化プラザかるぽーとにて開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、参加者を動員した開催が困難となりました。そのため、開催日を6月27日の1日のみとし、講演とシンポジウムをオンラインセミナー配信システム「Zoom ウェビナー」でLive配信するWEB学会となりました。学会参加者は、パソコンやスマートフォンなどのタブレット端末を使用しての参加が可能となりました。

私は、学会の企画委員として運営に関わっていため、配信元である高知市文化プラザかるぽーとに行き、感染対策を実施したうえで、高知からLive配信する先生方への対応などを行いました。県外の先生方は、事前収録をしたり、自宅や職場などからLive配信されたっていました。また、WEB学会の特性を生かし、チャット機能を活用したりリアルタイムア

細木病院

第25回日本在宅ケア学会
学術集会（WEB学会）で発表

ンケートを実施し、結果をWEB上で参加者と共有しながら話を進めていく講演もありました。

当院在宅部から一般演題として採択されていた「高齢者支援センター出張所の相談支援の実態第1報」相談支援の実績

年齢支援センター出張所の相談支援の実態 第2報／生活上の課題を抱える高齢者への支援から見える課題」は、抄録集での誌上発表となり残念でしたが、コロナ禍の中でも全国学会が開催でき、その運営に携わることができて大変勉強になりました。今回の学びを感染症対策に配慮した在宅部の運営や教育に生かしていきたいと思います。

(在宅部係長

井上加奈子）



今回のまっこと出前講座の依頼は、安芸市社会福祉協議会から、「安芸シルバー短期大学」の中で「骨粗鬆症について」と「日用品で応急手当」の2講座をまとめて90分で講義してほしいという内容でした。

ンターの目の前に広がる、久しぶりに見る太平洋の眩しさに、目が覚めた気分でした。車から降りるなり、大きなサイレンが鳴り出して、「何?津波警報?」と一瞬ヒヤツとしましたが、正午の時報だと分かり一安心。広い会場には、受講生31人が、かなり空いた間隔で席についており、各自マスクを着けて受講されていました。

山本看護師の骨粗鬆症の講義では、会場から、骨密度と骨質の違いなど

の質問も飛び交い、メモを取る受講生の姿もあり、終始、真剣に講義を受けられていたのが印象的でした。

「日用品で応急手当」は、在宅部の防災士が一丸となり、慣れた手つきで舞台の上で説明をし

細木病院

まっこと出前講座
シルバー短期大学の講師に



ていきました。それぞれが新聞紙で自分のスリッパを作る場面がありましたが、活気よく動かれています。受講生の勢いが新鮮で、受講生の中には、90代の方もいて驚いたことでした。安芸シルバー短期大学の受講生は、安芸市内在住の60歳以上の意欲のある方が対象だということでした。いくつになっても学ぶ姿勢に感動するとともに、海風を受けないが、地域貢献してきましたがしさを感じた一日でした。

（在宅部長 廣井三紀）

（在宅部長 廣井二紀）

三愛病院

栄養の力で働き方改革をしよう!! オンラインセミナーに参加

6月27日、「栄養の力で働き方改革をしよう」をテーマにネスレ主催のオンラインセミナーが開催されました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、多くの学会や企業の集合型セミナーが開催見合わせとなっている中、オンライン中継サービスを利用したセミナーとなりました。香川県高松市のネスレ日本(株)ネスレヘルスサイエンスカンパニー高松支店から配信され、中四国地方と東海地方が配信エリアと

なり、参加者は80名程度でした。私は、「少量高カロリーカップゼリー導入による喫食改善と厨房業務軽減の両立」という演題で発表しました。当院の入院患者さんの約7割は摂食嚥下障害対応の食事形態となっており、摂食嚥下機能が低下した患者さんは、十分に栄養がとれず、栄養状態の悪化を引き起こすとともに、体力および免疫力なども低下します。このような患者さんに対して、少量高

カロリーカップゼリーを取り入れることで、1回の食事が十分に摂れない場合でも、短時間で必要栄養量が摂取できるようになりました。また、以前はブリックタイプ(四角いパックに入っているタイプ)の高カロリーゼリーを使用しており、切り分けて皿に盛り付ける等の手間がかかっていましたが、食べきりサイズの少量高カロリーカップゼリーにすることで、煩雑な厨房業務の軽減が図れました。さらに、常温でもゼリータイプであるため、冷蔵庫で冷やし固める必要がなく、災害時にも提供できるのではないかと考えています。

【食事内容】



経口食に高カロリーカップゼリーを追加し1回で食べられる量にした。

【厨房作業の軽減】



作業時間が15〜20分程度短縮できた。

これからの患者さんの病状に合わせた食事内容を多職種で検討、協力しながら、よりよい食事提供に努めていきたいと思っています。

(栄養管理室主任

石山由香)

細木病院

エフエム高知で防災を語る

エフエム高知が、リスナーと「一緒に」防災力を高めることを目的に、防災に関するトピックスを紹介している番組のひとつ「H-E-Six 命を守るプロジェクト」一緒に！」で、このほど、細木病院在宅部の防災活動が取り上げられました。番組担当の松木亮アナウンサーがまことネット細木に來られ、事前



余分に買ってお

収録を行いました。「介護事業所が取り組む防災」という仮題のもと、私、廣井が、当院在宅部やケアマネージャーの概要、まこと出前講座や地域防災活動などについてインタビューを受けました。さらに、居宅介護支援事業所ケアサポートセンターほそぎの池美和ケアマネージャーへのインタビューで、「防災」として、8月10日と17日の2週にわたり放送されました。

私たちが取り組んでいる地域防災が、いかに大事なことが、それがラジオで取り上げられたことにとても感謝しています。

(在宅部長 廣井三紀)

三愛病院

壁面飾りで感染症予防を身に付けよう!

新型コロナウイルスの影響で、今までと異なる日常生活を送る日々が続く中、一人ひとりの正しい予防や小さな協力の積み重ねがとても大切だと感じています。このたび、当院を受診する子どもたちに分かりやすく感染症

予防対策を伝えようと、小児科の待合に壁面飾りを作成しました。

正しい手洗い方法について、花王の「あわあわ手あらいのうた」を参考に、イラストで覚えやすい内容にしました。また、折り紙で作った人気の

(病児保育室保育士

千頭明子)



仁生会のホームページ

<https://www.jinseikai.kochi.jp/>



細木病院のホームページ

<https://hosogi-hospital.jp/>



三愛病院のホームページ

<http://www.sanai-hospital.jp/top/>



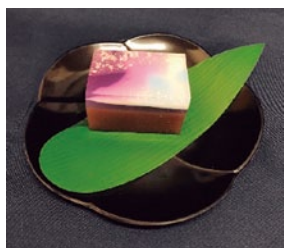
個展の第1弾は、竹中貞夫さんの作品です。
ペンの色使いが鮮やかな作風です。

来院の際にはぜひご覧いただきたく思います。新型コロナウイルス感染症

細木病院北館1階の通路にて、現在、デイケアフレンズの利用者さんの個展を開催しています。展示作品は、毎週木曜日に行っている芸術プログラム『アトリエ・ゆに

てい』で制作したもので、最新作から過去の大作、スピリットアートといった展覧会の受賞作品など力作がそろっています。プログラムでは、花、草木、果物、野菜などを対象とした静物画という日常の中の物を描いた絵や、スタッフや利用者さんをモデルにした人物画を描いたりしています。絵画以外にも、粘土で立体作品を作ったり、刺繍や編み物など手芸によるアート作品を作ったりしています。今回の展示は絵画作品のみですが、2か月程度で入れ替えを行い、また次の利用者さんの作品を展示する予定です。個性あふれる作品が楽しめると思います。

細木病院こころのセンター
精神科デイケア・フレンズ通信
ハロー★フレンズ
利用者さんの個展を開催中



七夕おやつ「天の川ようかん」
(永野睦美管理栄養士)

デイケア・フレンズのインスタグラムにて作品を掲載しています。その他活動の様子も随時更新中！



(認定心理士 黒岩恵子)



対策で、入館制限がある場合があります。直接鑑賞するのが難しい方は、SNSで鑑賞できるよう、順次更新していきますので、ぜひチェックしてみてください。

七タには「天の川ようかん」をお届けしました。デイケアゆうゆうでは、その美しさに一同からため息が漏れたほどでした。
(栄養管理室長 橋本由佳)



海の日ゼリー (弘瀬梢栄養士)

エネルギー 131kcal
(1人分の材料)
A マンゴープリン(の素) 25g
牛乳 25cc
B カップゼリーの素 15g
食用色素(青) 0.01g
水 80cc
ホイップクリーム 5g
さくらんぼ 1個

作り方

- ① マンゴープリンの素と牛乳を合わせてよく混ぜ、器の1/3まで注いで冷蔵庫に入れる
- ② 80℃以上のお湯を沸かし、カップゼリーの素を溶かしながら混ぜ、食用色素で色づける
- ③ 広めの器にゼリーを注ぎ、冷蔵庫で1時間程度冷やし固める
- ④ ゼリーを冷蔵庫から出し、ポテトマッシャーで粗くつぶす
- ⑤ つぶしたクラッシュゼリーをプリンの上に乗せ、ホイップクリームとさくらんぼを飾る

細木病院

おもてなしの気持ちを形にしてお届けしたい♡

<三愛病院小児科待合壁面飾り>



在宅ネットワーク 通信

まっことネット細木《9月の予定》

高知市上町5丁目4-1ビュアリフレビル1階

☎090-7788-1305

月～金（祝日休み）午前9時～午後4時

◆介護相談（相談無料）

月～金（祝日休み）午前9時～午後4時

◆まっこと講座「フェルトで作るお花のブローチ」

9日（水）、23日（水）午後2時～2時30分

◆マインドフルネス

8日（火）午後2時～2時30分

◆生け花教室

4日（金）午後2時～2時30分

◆子育て広場「つみき」

1日（火）、15日（火）午前10時～12時

◆いきいき百歳体操

毎週月と木（祝日休み）午前10時～11時

♥参加費は無料です♥詳しくはホームページでご確認を♥

※新型コロナウイルスの影響で変更になる場合があります。

コロナに負けるな！
よさこい総踊りに参加

新型コロナウイルス感

染拡大防止のため、各地の名だたるお祭りと同様、よさこい祭りも開始以来はじめての中止となりました。しかし、よさこい祭振興会の「みんなだよさこいプロジェクト」が「オンライン総踊り」の名のもとに、各参加チームが撮影、投稿した動画を、例年の前夜祭、後夜祭と同じ8月9日、12日にYouTubeで配信。細木病院グループよさこい踊り子隊も前夜祭の正調踊りの動画を

撮影し参加しました。歴代の衣装を思い思いに身にまとい、マスクを着用し、ソーシャルディスタンスに留意して舞い踊りました。また、ほぞぎハートセンターのPR、コロナ対策のメッセージ、仁生会憲章の一文をテロップとして表示する編集を加えました。動画は仁生会のホームページで閲覧可能です。さらに、過去18回出場した「よさこいギャラリー」もアップしています。つかの間の高知の夏の復活をお楽しみください（ページ下のQRコードより）。



田村幸大

なく、競演場や演舞場でよさこいを楽しめることを切に願います。
（在宅部事務室）

三愛病院

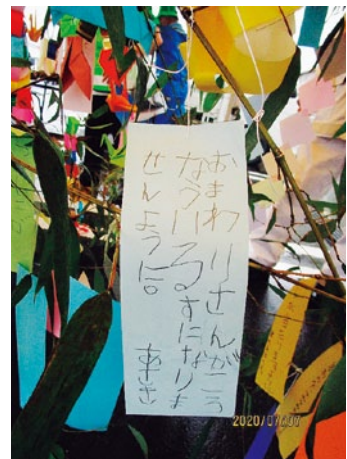
高知市布師田・一宮地域包括支援センター 一宮交番七夕祭りに参加



7月7日、一宮交番で催された「一宮交番七夕祭り」に参加させていただきました。今年は新型コロナウイルス感染対策のため、規模を縮小しての開催で、一宮交番連絡協議会よりお声掛けをいただき、地域包括支援センター等の職員の願いごとを書いた短冊を持参し、はりきって行ってきました。が、当日はあいにくの大雨。予定されていた一宮幼稚園の園児が

参加できなかったり、とても残念でしたが、地域の幼稚園や中学校から届いた願いのこもった短冊を、参加した大人たちがテントの下で笹に飾りつけました。幼稚園児が書いた短冊の中には「おまわりさんがコロナウイルスにならないうに」の願いごとなど、どれもかわいくて思わず写真撮ってしまいました。子どもも大人もコロナウイルス収束への願いが尽きません。どうか皆さんの願いごとが叶いますように。
当センターでは、地域の

皆さんの身近な相談窓口を目指しています。日頃からの地域に出かけ、地域の皆さんと顔なじみになり、相談しやすい関係づくりができるよう取り組んでいます。地域行事に参加する際には、皆さんに見えやすい位置に大きな名札をつけていますので、お気軽にお声がけください。また、一宮交番や関係機関と連携しながら、地域の皆さんの困りごとと一緒に考えていきたいと思っていますので、よろしく願います。
（管理者 小松めぐみ）



よさこいギャラリー

<https://www.jinseikai.kochi.jp/yosakoi.html>



細木病院在宅部のブログ

<https://ameblo.jp/hosogibyouinzaitakubu/>

ご存じですか!?

ソーシャルワーカー
からのミニ情報

精神科医療機関と ハローワークの 連携モデル事業について



この事業は、精神障害者の雇用のさらなる推進に向けて、ハローワークと医療機関の信頼関係の構築、ハローワークでの取組状況について普及、啓発、連携を推進することとを目的としています。

高知県内では2か所の医療機関が事業を締結しています。細木病院こちらのセンターのデイケアフレンズでは、平成28年6月よりハローワーク高知と連携し、主に障害者雇用での就労を目標としている方を対象に「就労準備コース」を開設しています。具体的には、デイケアプログラムを用いて就労準備性を高めるとともに、ハローワーク精神障害者雇用トータルサポーターがデイケアを定期訪問し、就労に必要な知識の提供、履歴書の作成、面接の練習等の就職に関するサポートを実施

しています。これまで当事業を通じて3名の利用者さんが就職されています。なお、就職後も職場や就労支援機関、医療機関が連携して、就労定着をサポートしています。

詳しい内容等につきましては、ハローワーク高知またはデイケアフレンズまでお問い合わせください。

(精神保健福祉士 甲斐恵梨香)

「手作りうちわ」は、折り紙のひまわりやアジサイが貼り付けられ、反対面には思い思いに塗られた塗り絵がそれぞれ個性豊かに貼り付けられました。完成した「手作りうちわ」では、ささく扇がれた方は、「これは涼しくていいねーこの夏がしのげる!」とうれしそうでした。

今後感染状況を注視しながら新しい生活様式を取り入れ、引き続き感染拡大予防対策を実践しながら、地域の皆さんの認知症の交流の場となるよう、認知症カフェを安全に開催したいと思えます。

(事務長 尾原 団)



日高クリニック

〒781-2153 高岡郡日高村本郷滝ノ前7

☎ 0889-24-7785 (代)

院長 松本 和博 (日本小児科学会小児科専門医)

診療科	小児科・内科						整形外科
曜	月	火	水	木	金	土	土
午前	松本	松本	休診	松本	松本	松本	北岡 (隔週)
午後	松本	松本	休診	松本	松本	松本	—

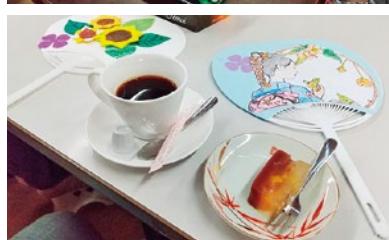


日高クリニックに併設するグループホームひだかの里では、日高村からの委託を受け、隔月の第2金曜日に認知症カフェ「あったかカフェ」を開催しています。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、3月と5月は休止していましたが、7月から再開しました。

「あったかカフェ」は、日高村にお住まいの方で、認知症の方やそのご家族が情報交換できる場所、地域の方が認知症の人と交流できる場所として

て、お気軽にご利用いただけます。日高クリニックの福祉や医療の専門職が相談に乗り、認知症を発症しても地域で安心して暮らすことができるための取り組みとして実施しています。

7月10日に開催した「あったかカフェ」では、参加される皆さんに感染防止対策(検温、体調管理、手指消毒、マスクの着用等)を実施していただき、3密を避けるため室内の換気等も随時行いながら、レクリエーションとして「手作りうちわ作り」を行いました。また、コーヒータムでは「新しい生活様式」を取り入れ、大皿は避けて、参加者一人ひとりにコーヒートと手作りデザートを提供しました。完成した「手作りうちわ」は、折



コスモス
通信

認知症カフェ「あったかカフェ」開催!

外来担当医表 (日高クリニックの担当医表は、7ページをご覧ください。)



令和2(2020)年9月予定

じんせい令和2年8月号 (No.404)

仁生会 細木病院グループ	館階	診療科	月		火		水		木		金		土
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
 細木病院 第二次救急医療施設(救急告示病院) 〒780-8535 高知市大膳町37 ☎822-7211(代) 予約電話 873-3806 ただし、小児科は 820-6780 (健康管理センター) (健診・人間ドック) 予約電話 822-7264 ()のドクターは兼務です。 こころのセンター ★初診の方は予約制です。(9:00以降に外来まで、お電話でご予約ください。) ☎802-3366(代)	本館1階	外科	上地 尾崎	尾崎			上地	上地・西村	尾崎	担当医	上地	担当医	尾崎
		血管外科	西村				西村						
		緩和ケア科			安藤	安藤			安藤	安藤	安藤	安藤	
		完全予約制											
		痛み外来(ペインクリニック)			細川				細川		細川		
	本館1・3階	整形外科	1診 北岡	担当医 山川	北岡	山川	担当医 寺西	寺西	北岡	寺西	北岡	寺西	高知大 喜安
		2診 山川	高知大 武政	寺西	高知大 泉	寺西			寺西		山	中	寺西
		小児整形外科		山川									
		放射線科	耕崎	耕崎	高知大 南口	高知大 新田	耕崎	耕崎	耕崎	高知大 吉松	耕崎	耕崎	
		総合診療科	深上	深上			深上		上田			熊谷	
	本館2階	内科	篠猪	細弘	松品	藤原	古賀	高知大 菅沼	弘瀬	松猪	松田	弘瀬	担当医 (2名)
		呼吸器内科		小林	小林						小林		
		消化器内科			中内		上田		中内	中内			
		循環器内科	高知大 瀬尾	山本	細木	細木	山本	山本	古川	細木	宮地	宮地	
		心臓リハビリテーション科	西本	西本	西本	西本	西本	西本	西本	西本		西本	
		糖尿病・内分泌内科		西岡	高知大 西山	熊谷	篠原		西岡		高知大 田口		
		糖尿病センター	熊谷		西岡	西岡							
		腎臓内科			(西岡)						高知大 寺田		
		小児科	1診 堂野	新井	新井	新井	新井	堂野	中岡	新井	堂野	堂野	新井・堂野
		2診 細川・中岡	堂野	齊藤	堂野	高知大 医師	高知大 医師	細川	中岡	細川	細川	細川	小児科は土曜日午後も診察あり
		3診 中岡	竹内	竹内	竹内	中岡	中岡	竹内	竹内	竹内	竹内	竹内	新井・堂野
		神経小児科		細川					細川				細川
		小児こころの外来			中岡	中岡					島崎・中岡		
	本館4階	脳疾患センター(脳神経外科)	栗坂		栗坂	(手術)	高知大 上羽		栗坂	栗坂	栗坂	栗坂	栗坂
		耳鼻咽喉科	橋	橋	橋	(手術)	橋	橋	橋	橋	橋	橋	橋
		皮膚科・形成外科	野田	野田(手術)			野田				野田		野田
	本館5階	泌尿器科			蘆田	蘆田			山本	山本			高知大 医師
		健康管理センター	森下	松田	森下		森下	森下・弘瀬	森下	森下・弘瀬	森下		
		乳がん	尾崎		上地				上地			尾崎	
	本館6階	子宮がん			濱脇								
		内視鏡センター	中古	内賀	上古	田賀	中上	内田	中耕	内賀	中廣	内瀬	上田
		セカンドオピニオン外来		(細木)									(栗坂)
	北館1階	こころのセンター			橋田	橋田			徳岡	橋田	高知大 北代	高知大 長澤	吉岡
		精神科	再診 吉岡	徳岡	岡村	徳岡	吉岡	岡村	徳岡	橋田	高知大 北代	高知大 長澤	吉岡
		心療内科	新患 徳岡		岡村	岡村	岡村	岡村	岡村	岡村	吉岡	吉岡	橋田
	本館1階	内科	1診 中村	小野寺	中村	細木	坂本	中川	中川	古	中村	高知大 刑部	坂本
		2診 村上	村品	高知大 尾森	高知大 尾森	高知大 小笠原	高知大 小笠原	高知大 小笠原	高知大 小笠原	高知大 小笠原	高知大 小笠原	高知大 小笠原	高知大 小笠原
		内視鏡科											
		循環器科											
		整形外科	高知大 南場		高知大 和田		森田		森田		森田		高知大 泉
		小児科	橋詰		高知大 浦木・森下		橋詰		橋詰		橋詰		橋詰
		耳鼻咽喉科	市川		市川		市川		市川		市川		市川
		皮膚科											
		泌尿器科											
		精神科			高知大 森田								
		放射線科	岩井		岩井		岩井		岩井		岩井		岩井
	本館2階	形成外科(床ずれ・美容)	三好		三好		三好		三好		三好		三好
		健診室	担当医		担当医		担当医		担当医		担当医		担当医

発行所 高知市大膳町37
 印刷 株式会社高知新聞総合印刷
 〒781-8136 高知市一宮西町1-7-25
 ☎845-5291(代)